

お取引様 各位 お客様アンケートご報告

拝啓

貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。
毎々格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、この度はご多忙の中、弊社業務に関するアンケート調査にお応えいただき、ありがとうございます。

4月分アンケート調査の結果について集計致しましたので、ご意見の一部をご紹介致します。

■ご意見①■

「この時期、外から入ってくる虫が気になります。何か、対策があると嬉しいのですが・・・。」

建物は通気性等の為に完全に密閉された造りになっておらず、外部から侵入する虫を完全に防ぐのは難しいところです。

しかし、弊社ではムカデやアリの侵入対策として建物外周に処置する粉剤、飛来虫の侵入にはムシポン(捕虫器)、防虫カーテンなどを取り揃えております。

お客様のニーズに合わせた虫対策のお手伝いが出るかと思っておりますので、お気軽にご相談下さい。

■ご意見②■

「コーキング剤やベイト剤は自分たちで塗布出来ないのですか？」

生息しやすい場所や、施工するポイント、薬剤のノウハウを持っていないと駆除は難しいです。

当社では技術向上の為に、1ヶ月に一度農学博士を招き、害虫の習性・特性などについての勉強会を開いております。

その上で、弊社の施工スタッフが現場の状況などを考慮した上で、責任をもって対応致しますので、どうぞご安心下さい。

■ご意見③■

「先日作業を実施してもらいましたが、飲食店街に店舗がある為、今後近隣店舗から侵入して来ないか不安です。」

飲食店で多く見られるチャバネゴキブリは、翅はありますが飛ぶことが出来ず、行動範囲はそれ程広くはありません。また、ゴキブリはそれぞれテリトリーを持っておりまして、搬入物などに付着して侵入する以外では、大きな移動はしません。従って、飲食店街の店舗様の場合でもしっかりと駆除効果をあげられます。

また、FCCコーキング剤は1年間効果が持続しますので、たとえ外部から新たなゴキブリが侵入してきた場合でも、施工しているFCCコーキング剤を食べ、しっかりと駆除されますので、ご安心下さい。

一部でございますが以上の様なご意見・ご指摘をいただきました。ご意見・ご指摘は全て真摯に受け止め改善してまいります。

どうぞこれからも、忌憚のないご指導・ご鞭撻を賜ります様、よろしくお願い申し上げます。

また引き続き、皆様からいただいたご意見等をご紹介してまいりますので、重ねてよろしくお願い致します。

敬具

昨年2月よりアンケート調査を毎月行っております。
引き続きご協力いただければと存じております。

アンケート専用FAXのフリーダイヤルを設置しておりますので、こちらもご利用くださいませ。

お客様アンケート
お問い合わせ専用FAXフリーダイヤル

見ないムシ

0120-32-3164

※一都八県以外のご利用出来ません。
(東京・神奈川・千葉・埼玉・栃木・茨城・群馬・山梨・静岡)

FCC News

2016年5月号 No.145



Index

お客様アンケートご報告

社長コラム&社員コラム

季節のムシ暦(101)

生活の豆知識

FCC電話紹介

株式会社FCC



〒251-0043

神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32

Tel 0466-31-3164

Fax 0466-31-3174

URL <http://www.fccsystem.co.jp>

E-mail info@fccsystem.co.jp

社長コラム

湘南ではたらく小さな会社の社長のblogより

プライベートのチャレンジが終わりました。

3日曜日、東京都中央区立体育館にて、大道塾空道北斗旗全日本体力別選手権大会関東地区中量級予選に出場しました。

1回戦はハプニングがあり、応援に来てくれたKさんに救われました。Kさんが私の靴からマウスピースを持ち出してくれなかったら… 多分失格でした。本当にありがとう！

でも何とか1回戦を突破。続く2回戦と3回戦も判定で勝ち上がり、スタミナも何とか持ちました。ダメージは多少ありましたが、4回戦の準決勝へ。



対戦相手は25歳の今大会で選手宣誓をした注目の選手。昨年のこの大会のチャンピオンで、全国大会でも活躍する選手です。

私の今回の目的の一つは、このような選手と闘うことだったのです。

目的が果たせました。結果は善戦したと思いますが、判定で敗れました。

最終結果はベスト4でした。悔いはないです。指導して下さった先生、稽古の相手をしてくれた仲間、社員、応援に来てくれた皆様… 心から感謝申し上げます。



この3ヵ月を振り返りますと、自分自身で厳しいメニューを作り、それを全うしました。それをやることで当日の自信につながることを信じて。

また大道塾湘南支部の稽古日は、ほとんどの集まりや会合をキャンセルしました。申し訳ありません。自分のチャレンジを優先しました。これから挽回致します。

メンタルの戦いが続きました。大道塾の試合は、顔面に防具を着けるだけで、ルールの上に殴る、蹴る、投げる、絞める、なんでもありです。日常生活の中では非現実です。

忙しく仕事をしている現実にいると、非現実が考えられなくなります。そのギャップと自分の心との戦いが一番辛かったです。

振り返るととてもいい経験が出来ました。必ずこれからの人生の糧になると思います。これからも地道に精進していきたいと思えます。

入賞出来ましたので、全国大会本選のキップも手に入れたのですが、当日は予定があり出場できません。私のチャレンジはこれで終了となります。

今月からは仕事のチャレンジが続きます。こちらもお任せ下さい。

押忍。。。

嬉しい春

会社がまた賑やかになりました。

4月1日は神奈川同友会の合同入社式。弊社の新入社員Yさんが代表して決意表明をしました。



とても立派な挨拶で、終わった後には後ろの経営者達からどよめきがありました。素晴らしいです！

そしてもう一人の新入社員は、ネパールからの留学生のTさんです。とても真面目な方です。施工部の配属となります。



2人とも楽しい社会人生活が始まりました。今は社内では先輩社員達が研修をしています。

清々しいです。仲間が増えることはとても嬉しい事です。ハッピーです♪

パソコンからFCCブログをチェック!!

FCCニュースに掲載しているブログ記事以外にもFCCホームページには多くのブログがあり、業務の事や日常の出来事など様々なエントリが投稿されています。

気になった方は

ゴキブリ駆除 FCC

検索

トップページから全てのブログにアクセスする事が出来ます。

FCC社員コラム

GOGOブログ

→ 知らなかった事。

例えば、ゴキブリ駆除の費用。

こちらは会社によって自然違います。それは作業の内容なのか、契約の期間なのかそれともお客様の建物等の造りなのか。

要因はさまざまですが、ある程度相場もあります。ただ先日とても驚かされたのが、料理に使う、とあるスパイス(?)です。

その日はパエリアを初めて作ろうとスーパーで買い物。

色々食材を揃えて、最後に見たのが、お米をキレイな黄色に染めてくれる食材。

サフランです。

軽い気持ちで手に取ってカゴにいれるつもりが、思わず躊躇しました。

0.4gで500円程。

0.4gです。

・・・

それはそれはキレイな黄色を出してくれました。

→ リフレッシュ

この週末は久しぶりにバスケをしました。かれこれ一年間以上はバスケをしておりませんでしたのでケガだけは気をつけようと思ったのですが、テンションがあがり過ぎてしょっぱなから走り過ぎました。

幸いケガはしませんでした。肺が血の味? 感じてパッチリ酸欠でした。

いつもと違う所が筋肉痛ですが、汗をかくことは気持ちがいいですね。

後、スポーツの共通点は何よりもスタミナが大事ですね。

生活の場の害獣、ネズミ退治

生活の場の「ベスト」と云えば、私達は、なんとなくハエ、カ、ゴキブリ、ノミ、シラミ、ナンキンムシ(トコジラミ)などを思い浮かべる。

だが、本当に厄介な動物は、人と生活の場を共にする「ネズミ」なのである。それでも、今日、住宅の天井裏を「ネズミ」が走り廻ったり、家具などを齧る音などを耳にすると云う光景は、めっきり少なくなったと思う。

しかし、現実には、「ネズミ」の害は増える事があっても、減ることは無く、害の悪質性を増している。

今日、ネズミがもたらす怖い病気と云えば、「サルモネラ」由来の食中毒だけでは無く、聞きなれない「ジカ熱」と云う病気が、話題になっている。この「ジカ熱」と云う病気は、「ウイルス」が病気体であるが、このウイルスは、もともとネズミの持つウイルスである。怖い病気の背景には、常に「ネズミ」が登場し、その役割の大きさを示している。

このように、「ネズミ」は、病原菌や寄生虫などの巣窟、百貨店で、昔も今も人にとって、許し難い「害獣」なのである。さて、このような「ネズミ」とは、どんな動物なのか、その辺の事情を紹介して置きたい。

ネズミと云う小動物は、分類学的には、齧歯目(ケッシ)のネズミ科に属する一群で、繁殖力の旺盛な動物である。

その中で、人間の住環境周辺で問題になるのは、クマネズミ、ドブネズミ、それにハツカネズミである。まれに、山野で活動する「ハタネズミ」と云う野外種が、家屋内に侵入し話題になることがある。これは、あくまで迷入種であって、駆除の対象にはならない。

では、ネズミの一般的な生活史であるが、それは、通常、妊娠期間が21日程度で、一匹の雌ネズミは、年間に5~6回産仔する。これは自然環境下では、3月から6月にかけてが多く、出生後、2ヶ月で成熟し産仔能力を持つようになる。

なお、ネズミは、産仔能力は高いものの、各種の要因で幼獣のうちに80%前後が死亡するようだ。そんな事で、一年も生存するのは産仔数の5%前後で、2年も3年も生存するのは1%に満たないと云われている。

しかし、小空間で活動が出来、環境適応性も高く、どんな所にでも棲むので厄介だ。食性は、他の動物に比較して、非常に雑食性で広範囲にわたる。しかし、主として未加工の植物質、加工植物質のものを摂食する。

例えば、穀物、甘藷、根菜類、果菜類、菓子、チョコレートなどを摂食する。その他、動物質のものでは、昆虫類、鳥類の卵、魚の干物、植物の油、チーズ等、なんでも食べるようだ。特に、人間の食べるものは、良好なる栄養源となるため好んで摂食する。しかし、ネズミは警戒心が強く、特に餌を採る場合は、用心深い。新しいものには異物反応(恐怖や嫌厭の行動など)を示す。

また、その反面では、生活環境に慣れやすく、生活の場として慣れてくると警戒心が薄くなる。なお、ネズミの摂食量であるが、1回の量は少なく、1日に何度も食べるようである。その1日の必要量は、体重の4分の1程度と云われている。

例えば、ドブネズミでは、1日に15~30gと云われている。では、餌が無い場合にはどうか、実験的に断食をさせた場合、3日から54日で死亡した。

ネズミの習性は、場所への適応性が高いので、特定がしにくい。場所に応じた行動をとると云うことだ。

なお、一般的には、夜行性であるが、人間の行動に伴う照明時間に影響されている。また、ネズミの行動は、餌をとるためのもので、常に餌を求めて行動しているのだ。ネズミの出没している場所は、通路が一定しているの、自然と「ネズミ道」が出来てくる。

これを「ラットサイン」と称しているが、ネズミ退治の「コツ」は、この「ネズミ道」を発見することである。

この道は、黒く帯状に汚れ、動物脂の特有の色で、やや異臭を発する。

私達が防除の対象とする主要なネズミは、かなり限られているが、その特徴を要約するとおおむね、次の通りである。

まず、問題種は、3種類であるが、その活動場所によって、修正に多様性を示すことを承知して置くことが大切である。

(1) クマネズミ

このネズミは、イエネズミとかフナネズミと云い、日本全土に分布している。また、屋内に棲む代表的なネズミで、天井裏などに営巣して生活している。特徴としては、尾が長く、体が比較的細く、体長は17~20cmである。なお、本種は樹上生活をしていた種類で、行動は敏であって、木登りが巧みである。泳ぎが出来ないが、跳躍力は非常に優れていて、約2mは跳ぶと云う。

(2) ドブネズミ

このネズミは、日本全土に分布していて、半住家性で屋外でも棲息する。薬剤の開発に用いる実験動物の「ラット」は、この変種である。体が大きい種類で、普通は、20~26cmはある。クマネズミに比較してずんぐりし、どっしりとしている。なお、毛色は、背面が褐色で、腹面が白色である。もともと、土の中に穴を掘って棲息していた種類で、家の床下や下水路に多く棲み、活発に行動する。都市の地下街にも多く、水路を通過して移動する。また、農村部の鶏舎畜舎周辺にも多発し、各所で被害をもたらせている。1回の産仔数は、7~8匹で、多い場合には18匹に達した例もある。どうも、クマネズミよりも多産系である。

(3) ハツカネズミ

ハツカネズミは、日本全土に分布し、キョウトネズミ、アマクチネズミ、ノネズミ、ヤマトハツカネズミなどと呼ばれている。生活の場所は、広範囲であって、野外にも屋内にも棲息している。今では食品関連施設の厄介者である。小さい体をフルに活用した、大悪人で始末の悪いネズミである。

以上が、私達の戦いの相手であるが、次回から各論と退治方法を詳しく紹介したい。

生活の豆知識



風邪などの感染防止や花粉対策のために、マスクを常日頃着用する方が多いようですね。電車やバスを利用していると冬から春にかけての時期にそれを多く見受けれます。

実は、ある調査によると10人に7人はマスクの着用方法に間違いがあると発覚したのです。感染症に対して意識が高い日本人。その一方で全体のたった30%しか正しいマスクの使い方を知らないのです。これでは効果を十分に発揮できません。

今回はマスクの正しい着用方法をご紹介しますので、これを機に使い方を見直してみてください！

誤った使い方としては・・・

- 「ウイルスが付着したフィルターを触ってしまう」
- 「マスクを外した後、手を洗わない」
- 「2日以上、同じマスクを使う」
- 「裏表・上下が逆」
- 「着用していたマスクを顎に付ける」
- 「ノーズピースとブリーツを合わせない」
- 「口だけを多い、鼻がはみ出ている」
- 「ゴムひもが緩い」

等々・・・
この使い方、間違っていたの！？と思う項目もありますよね。

では、正しい使い方とは・・・？

- ウイルスの侵入経路である鼻と口をしっかり覆う。その為には自分の顔に合ったサイズを選びましょう。

サイズの測り方

- 1.親指と人差し指でL字形を作る。
- 2.親指の先端を耳のつけ根の一番高いところにあてる。
- 3.人差し指の先端を鼻のつけ根から1センチ下のところにあてる。
- 4.耳から鼻までの直線距離を測る。

サイズの目安は直線距離によって決まります。

- 1 0 cm以下は子供用。
- 1 1～1 2.5 cmはレディース。
- 1 2～1 4 cmは普通。
- 1 4.5 cm以上は大きめ。

- 使用前後は手洗いをする。

—理由—

- 使用前・・・マスクを清潔に保つため。
- 使用后・・・マスクに付着したウイルスによる二次感染を防ぐため。

- 裏表・上下を正しく着用する。

メーカーによって異なる場合もありますが、多くの場合ゴムの接着面が外側です。またノーズピース(ワイヤーがある部分)が上となります。

- マスクは1度外したら捨てる。

つつい「節約！」と言って、同じマスクを終日使用する方も多いと思いますが、感染防止の面や衛生的観点からも良くありません。

- 使用中はフィルターを触らない。

息苦しさを理由にマスクを一時的に顎の上に乗せる方もいますよね。じつは顎も菌に晒されている部分の1つでもあるのです。

皆様、いかがでしたか？

上記のことを守り、マスクを正しく着用しましょう。マスクの効果が発揮され、真の健康ライフを手に入れられるかもしれません！！
まずは是非お試しください♪

FCC取扱商品紹介

FCC®デオドラントGEL

価格 1個2,160円(税込)

ECO



常識を覆す強力パワー！

除菌消臭・防腐・防カビ剤としてお試し下さい。

【品名】脱臭除菌剤

【成分】除菌付加物質

【内容量】90g

- ✓ 広範囲の菌種に適応・・・細菌・カビ・ウイルスに驚異的な除菌力
- ✓ 瞬時に除菌脱臭
- ✓ 毒性のある副産物を作らない
- ✓ 低濃度で除菌できる
- ✓ 菌に耐性ができない
- ✓ 腐敗臭、カビ臭、タバコ臭、ペット臭等の悪臭を分解消臭

FCCオリジナルエコ商品の販売や、衛生に関する店長ブログなどもあります！

気になった方は

[衛生用品.com](http://www.seiwa.co.jp)

検索